



1 子供たちが 6 ひな人形づくりを楽しむ

あおぞら学童クラブの1～5年生の36人が、ひな人形まつりに出展する人形づくりを行いました。

作業は、各家庭から集めた卵の殻を使い、色を染めて細かく砕いたものを台紙に貼付けていきます。低学年の子が色染、高学年の子が貼付と作業を分担し、協力して一つの作品を完成させました。

秋山小4年の斎藤壮太郎くんは、「小さくて細かい作業が大変だったけど、みんなで協力してできた。

ひな祭りに飾り付けられるのが楽しみ」と笑顔。作品は、2月12日から駅前やすんでっ亭に飾られます。



第8回 手作りひな人形まつり

今年のテーマは“春のなごみ”。個性豊かに表現した布、和紙、陶芸などのひな人形に囲まれた喜びと癒しの空間を創ります。

- 期間 2月18日(木)から3月3日(木)
午前10時から午後4時まで
- 会場 桃の館(高萩市民センター)、市街地商店街
- 問合せ NPO里山文化ネットワーク
電話22-3650

昨年の高萩市民センターでの展示の様子



ひな人形づくり教室

- ✿日時 2/22(月)、23(火)、29(月)、3/1(火)
いずれも午前10時から12時
- ✿場所 高萩市民センター2階
- ✿募集 先着25名(当日会場で受付けます)
- ✿参加料 1セット600円(古布、糸代など)

※まつり期間中は、市民センターを中心に穂積家住宅、街中等にひな人形を展示するとともに、文化会館・歴史民俗資料館でひな祭りコンサート(P.12参照)も開催されます。

1 無病息災願い 1 元旦の棒ささらと神輿渡御

一年の無病息災を願い、下手綱の丹生神社で「棒ささら」が、高浜海岸で「元旦神輿渡御」が行われました。

元旦の風物詩となった「元旦神輿渡御」。有明町の津明神社を出発した2基の神輿が、初日の出



に合わせて、威勢のいい掛け声と共に海岸を練り歩き、一年を元気にスタートしようと訪れた多くの観客からは、声援が送られていました。

1 更なる飛躍を誓う 5 平成28年賀詞交歓会

平成28年高萩市賀詞交歓会が、総合福祉センターで開かれ、市内各界から約230人の出席により盛大に行われました。

小田木市長は「今年



は、東日本大震災から5年の節目を迎え、復興のシンボルとなる新庁舎建設がはじまります。また、地方創生戦略を実践する年でもあり、今年は挑戦の一年としていきたい」と挨拶。初お披露目となった高萩産酒米を使った純米吟醸酒「高萩真心^{まごころいっこん}」での鏡開きにより、新年の祝いと更なる飛躍を誓いました。

1 防火・防災の誓い新たに 9 高萩市消防出初式

防災力の強化と防火思想の普及を図ることを目的に、さくら宇宙公園で消防出初式が行われ、市消防本部、消防団や自衛消防隊など約350人が参加しました。

小田木市長は「昨年の火災発生件数は、昭和62年以降初めての1桁を達成。関係者の御尽力に感謝すると共に、今後も防災力を高めるため連携強化を図っていきたい」と式辞。消防団の代表による消防ポンプ操法の演技や、松ヶ丘認定こども園の園児による和太鼓演奏も披露されました。(今月の表紙)

受賞おめでとうございます

平成27年度 茨城県統計功労者表彰式

1月20日に茨城県庁で「平成27年度茨城県統計功労者表彰式」が開催され、功績が顕著な統計功労者に表彰状が授与されました。

茨城県総裁表彰

伊藤 忠平さん

農林水産大臣表彰

おわぶ 享克さん
せき 一孝さん

茨城県優良子ども会等表彰

1月23日に茨城県庁で開催された「茨城県優良子ども会等表彰式」において、永年の子ども会活動の功績が認められ、次のとおりそれぞれ受賞されました。

茨城県優良子ども会表彰

向洋台子ども会

茨城県優良子ども会指導・ 育成者表彰

こばやし みよこ
小林美代子さん

市税条例の 一部改正

納税の猶予制度に関する見直し

(平成28年4月1日より運用開始)



納税者の負担軽減を図ると共に、滞納の早期段階の計画的納付を確保する観点から、納税の猶予制度が見直されました。猶予制度の内容や申請手続き等は以下のとおりです。

Q 納税の猶予制度とは?

A 納税者が納期限までに納付できない何らかの原因や事情がある場合に、徴収の緩和措置としてとられる制度です。猶予期間は、1年以内(最長2年)とされ期間内に猶予額を分割して納付することとなります。

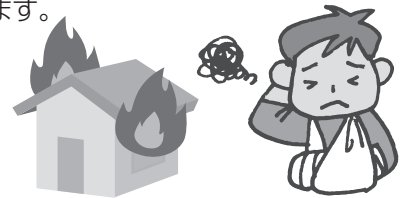
Q 何らかの原因や事情とは?

- A 以下の①～④に該当するものです。
- ①震災、火災その他の災害を受け、又は盗難にあったとき
 - ②生計を一にする親族が病気にかかり、又は負傷したとき
 - ③事業を廃止し、又は休止したとき
 - ④事業につき著しい損害を受けたとき

Q 猶予制度を受けるためには?

A 申請をする人は、猶予該当事実の詳細、猶予を受けようとする金額・期間等を記載する申請書、猶予該当事実を証明することができる書類等を提出する必要があります。また、猶予に関する申請事項は、税務職員による質問検査等を行うこととなります。

なお、猶予額が100万円を超え、かつ、猶予期間が3カ月を超える場合には、担保の提供が必要となります。



問合せ 税務課納税推進グループ ☎23-2115

12 高萩市創生事業プラン 18 コンテスト

地元雇用の創出や少子高齢化の進行による課題を解決しようと、提案型の事業プランコンテストを実施しました。市内外から15件のプランが集まり、事業効果や実施可能性等の視点から審査し、5つの事業を授賞しました。

5つの事業には、賞金3～10万円のほか、事業化のための支援金(上限200万円)もあり、今後のプラン実現が期待されます。



(写真左から) 土田さん、吉田さん、小野崎さん、森田さん、堀川さん

審査結果(表彰)一覧

受賞	団体名もしくは個人名	事業プラン概要
最優秀賞	花貫川清流の里づくり会 代表 小野崎 廣喜	花貫川環境整備と川魚の育成。養殖施設を拡充し、無紋ヤマメ等を量産。放流し観光資源化。加工品として販売し高萩市のブランド化を推進する。
優秀賞	土田 順一	地元産の野菜や果物などを粉末加工し、離乳食・介護食・健康維持に活用。遊休農地等を活用し、地産地消の推進、地域雇用の創出を図る。
	茨城温泉開発(株) 代表者 堀川 有	未利用温泉を活用した足湯の整備。茨城県のB級グルメや特産品の飲食スペースを設け、グルメと健康増進を中心とした地域コミュニティーの核となる場所を提供する。
優良賞	高萩おこし 代表者 吉田 健児	桜の名所のさくら宇宙公園で桜の花が咲く時期に音楽イベントを開催。花見と音楽フェスティバルの融合イベントを開催し、高萩市の魅力を発信する。
	森田 省一	高齢化等により買い物が不便な地域に農産物と日用品を備える小規模商店の設置。店内にはお茶会スペースを設け、地域住民に交流の場を提供する。